

主催:(公社)千葉県緑化推進委員会

後援:千葉県 千葉県教育委員会 (株)千葉日報社

協賛:千葉信用金庫

はじめに

国土緑化運動ポスター原画コンクールに、毎年、小中学校の皆さんからたくさんの応募をいただき、ありがとうございます。

このコンクールは、公益社団法人国土緑化推進機構が行う「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール」に呼応した千葉県内のコンクールで、県民の皆様から寄せられた「緑の(羽根)募金」を活用し、千葉県緑化推進委員会が実施しているものです。

令和3年度は、県内329の小学校から7,665点、95の中学校から1,715点、合計9,380点もの応募をいただきました。

この作品集は、数多くの応募の中から入賞された素晴らしい作品を大勢の方にご覧いただき、「みどり(森林)」への理解の輪が一層 広がることを願い、作成したものです。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響が、様々なところに及んでいます。ワクチンの接種が浸透してきたことや、これまでの経験によってウィズ・コロナという新しい生活様式や社会活動の両立などが模索されてきましたが、第5波という甚大な感染拡大が生じ、学校での学習や各種行事、ご家庭での生活にも様々な制約やご苦労があったことと思います。

ネガティブな影響は、本年度の当コンクールにも当然のごとく降りかかってくるものと予想していました。ところが、夏休みが終わった頃から届き始める応募作品の数が、どうもここ数年と様子が違うと、スタッフの中で話題になっていました。結果、応募は9千点を超え、一昨年の1.2倍を超える高い応募水準に達したのです。児童生徒数の減少や学校統廃合によって、応募数はどうしても減少傾向にある中で、この喜ばしい状況に私どもも驚きを隠せませんでした。

はっきりとした理由はわかりませんが、コロナ禍で外出を控えた時間を上手に活用し、例年以上に大勢の皆さんが作品づくりに励んでくれたのでしょうか。時間を決して無駄にせず、日ごろ出来なかった学びにチャレンジされたなら、それは素晴らしいことです。

また、新聞やニュースを見ると、毎日のように気候変動の脅威、地球温暖化防止対策と言った話題や、SDGsの取組みが取り上げられていることから、持続可能な地球環境を支えるうえで大切な役割を担うみどり(森林)への関心が、皆さんの世代にも広く及び、このコンクールへの参加に繋がったのかもしれません。

こうした次代を担う大勢の皆さんが作品に表現してくれた考えや思いは、より良い未来、より良い地球環境を築いていくうえで、何物にも代えられない大きな力となります。

この作品集を見れば一目瞭然ですが、その発想力はとても柔軟で多様です。今後も様々なアプローチでみどりづくりに携わってほしいと思います。私たちのふるさと千葉や、地球がどんなに姿になっていくのか、今からワクワクします。

結びに、コンクールのご後援をいただいた千葉県、千葉県教育委員会、㈱千葉日報社、特別なご協賛をいただいた 千葉信用金庫の皆様をはじめ、ご指導、ご協力をいただいた各市町村、各市町村教育委員会、学校関係者並びに 保護者の皆様に深く感謝を申し上げますとともに、このコンクールに参加された皆さんの可能性に大いに期待をし、 益々のご活躍を心からお祈り申し上げます。

令和3年12月



審 査 を 終 え て

●総評

学校数や児童生徒数が減少しているにもかかわらず、応募総数は昨年の1.4倍にもなり、これはコロナ禍以前の一昨年度よりも、高い水準に達しているとのことです。子どもらしい自由な発想でさまざまな切り口から描かれた作品は、回を重ねるごとに新鮮で見る者の胸を打ちます。毎年のことながら非常にレベルの高いコンクールとなり、うれしい悲鳴を上げながらも襟を正す思いで時間をかけ一つ一つ丁寧に審査に臨みました。

本コンクールの審査では、緑豊かな自然・地球に対する夢や希望、緑と人間や動物たちとの触れ合い・関わり、森林の保護と街や学校の緑づくりなど、緑と自然の大切さについて、どのように考え表現したか、ということを大切に見させていただきました。植樹や育樹のみに限定することなく、人と緑、自然との関わり方や作者が考える緑への思いが素直に表現されている作品を評価しております。

小学校低学年では、作品の中から話し声が聞こえてきそうな、楽しさが 伝わってくるような作品であること、子どもたちの目線で子どもたちなりの 表現で描かれていること、高学年では、テーマをきちんと理解し、テンプレートにとらわれず自分の思いを自分らしい表現方法で描いていること、背景なども含め最後まで丁寧に仕上げていること、中学生では、テーマに 沿った自分の考えと現実の社会環境を対比させ、自分なりに調べを進め 作品に投影していること、メッセージ性や社会性が込められさらに技術的 にも優れていること、などを基準に審査しております。

また、ネット検索が当たり前になった昨今、ネットから発<mark>想を得</mark>てそのまま自分のものとして作品に直接反映させてしまう怖さを感じる時があります。オリジナリティを大切に、何をテーマとして何を訴えたいのか、特に小学校高学年や中学生では、それがひと目でこちらに伝わってくるような作品が望ましいと考えます。

コロナ禍で憂鬱なことも多い毎日ですが、ウィズコロナでテーマをとらえた作品や、数多くの明るく元気いっぱいな作品に、子どもたちの前向きな姿勢をひしひしと感じました。このコンクールへの参加をきっかけに、自分たちが生きる地球の環境や、それを支える緑について、これからも考え続けて欲しいと思います。

●小学校・低学年の部/評

画面からクスクスと笑い合う声や陽気なおしゃべり、小鳥のさえずり

や虫の声、風のそよぐ音が聞こえてくるようです。1年生は子どもらしさ全開で、自分がお話の中の主人公になり木や虫やチョウたちと会話を交わしています。クレヨンやサインペンを使いこなし、バランスの取れたインパクトのある作品がたくさん見られました。学年が進むと少しずつ世界が広がっていき、人と自然との関わり合いがきちんと描かれるようになっていきます。2年生は人物の描き方が表情や腕、足など細部まできちんと描けるようになり、3年生では、総合学習や理科の授業が始まり、テーマをより深く理解できるようになったことで自然への興味が高まり、作品の幅が広がっていくのを感じます。

また、実際の葉を使ったスタンピングやスクラッチ、スパッタリングなどの技法を効果的に使った工夫も見られました。

●小学校・高学年の部/評

高学年になるに従い、自分自身で調べ・学び・考え抜かれた作品が多くなり、自由で伸び伸びと個性的に描かれています。社会情勢にも敏感になり、ニュース映像や雑誌、SNSの影響を受けグローバルな視点からテーマを絞り作品を仕上げていた様子がうかがえます。

4年生や5年生では身の回りの出来事をストレートに表現し、興味のある昆虫や草花を細部まで描き込んだり、デフォルメしたりと個性的な作品が目立ちます。6年生は技術的にも格段の進歩を遂げ、画材の特性を活かした力作揃いとなり審査員を最も悩ませた学年となりました。

●中学校の部/評

環境や自然に対する自分の思いや考えと、現実社会での出来事や世相とを対比させ、進んで調べ学習ができたかどうかが重要なポイントとなりました。好きな事柄や興味のあるものだけを集めて描きつつ世の中の動きもきちんと押さえて描く作品が目立つのは、情報を敏感に取り入れ学んでいるからだと思います。迫力ある画面からは、中学生特有の力強さと溢れるような熱い思いが伝わり、時間を忘れて見入ってしまうこともしばしばでした。

かなりの時間をかけたと思われる作品が多数を占めており、授業時数 が極端に削られる中、相当の集中力と努力を必要としたのではと、頭の 下がる思いです。卒業後の活躍に期待しています。

千葉県教育庁教育振興部学習指導課 指導主事 **都築 花代** 千葉県教育庁南房総教育事務所 指導主事 **福本 千里**

小学校 低学年の部



千葉県知事賞

2学年 加藤 柊

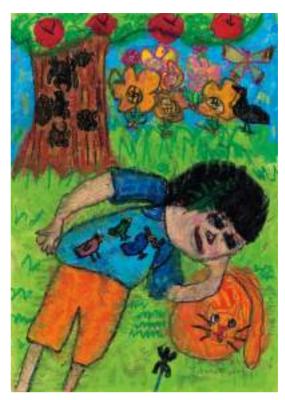
◇竹林に建つタケノコのお家に住んでいるのは柊さんと 虫たち。虫たちは今にも元気に飛んでいきそうですね。 望遠鏡からは何が見えるのかな。どんどん想像力が膨ら んでいく夢いっぱいの作品です。



千葉日報社賞

1学年 金田 遼

◇一本の大きな木の周りにカラフルな色をした、遼さんが 大好きな生き物たちがたくさんやって来ました。地面にい るへビは何をくわえているのかな。隙間なく描かれた生き 物たちはみんな生き生きとしていて強い生命力を感じます。



千葉県教育長賞

2学年 内間木 航平

◇自然の中で心地よさそうにゴロンとネコに寄りかかるようにして眠る男の子の表情が何とも幸せそうです。ミミズをくわえた鳥や虫たちも起こさないようにそっと集まって来たようです。リンゴの赤色が画面を引き締めています。



委員会理事長賞

3学年 藤井 一鷹

◇鳥の巣を載せ優しいお顔で真ん中にいるのは森の守り神でしょうか。男の子が苗をもらって植えているようです。 見上げた表情や葉っぱの塗り方にセンスの良さを感じます。独自の世界観を持つストーリー性のある作品です。





千葉県知事賞

4学年 杉山 葵

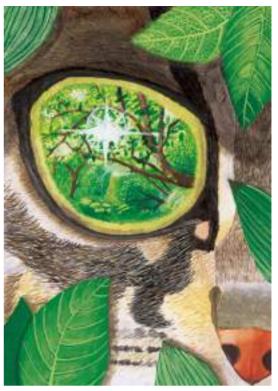
◇森の中の木の枝を遊具にして仲良く遊んでいるのかな。 全員の熱い視線を感じて目が外せなくなってしまいます。 マスク姿に今を感じますが、マスクの色が全体のアクセン トになっています。統一感がある落ち着いた作品です。



千葉日報社賞

5学年 馬場 弥月

◇海と宇宙との一体感を感じます。葉が生い茂るクラゲの 足が地球を包み込み、水と森との循環が表現されていま す。色の塗り方や表現が秀逸で魚の淡いピンクが効果的に 表現されています。スケールの大きな作品です。



千葉県教育長賞

6学年 大野 綺子

◇個性的な構図に圧倒されます。葉陰からこちらをじっと 見ている小動物はネコでしょうか。毛の一本一本や葉の葉 脈まで丁寧に描かれています。瞳に映る豊かな森やキラリ と宿る光も印象的で、神秘的で深く心に残る作品です。



委員会理事長賞

4学年 德政 光琉

◇時刻は夕方なのかな。男の子とシカが遊ぶ様子が人と動物との共存を表しているようです。シカの鼻先から植物が芽吹き、地球へと繋がっていく発想がユニークです。全体的に鮮やかな色調と美しいグラデーションが印象的です。

中学校の部



千葉県知事賞

3学年 寒河江 美晴

◇植樹を終えて、ほっとした安堵感と心地よさが溢れています。白と黒の色の使い方に統一感があり、作品を魅力的に仕上げています。光が感じられる様子も上手に表現され見る人を前向きな気持ちにしてくれます。



千葉日報社賞

1学年 鈴木 亜宜

◇田園の中を爽やかな初夏の風が通り過ぎていきます。どこまでも続く緑の風景が心地よく、この自然の中に引き込まれてしまいそうです。空に浮かぶ雲の様子も写実的に表現されており、突き抜けるような清々しさを感じます。



千葉県教育長賞

2学年 堀籠 詩織

◇木造家屋の雰囲気が隅々まで丁寧に描かれています。 柱や廊下、障子の木枠まで写実的に表現され木の温もり を感じます。人物の表情も自然で、大切に育てている苗 木に視線が集まります。完成度の高い作品です。



委員会理事長賞

2学年 小池 悠月

◇手前のジョウロから注がれた水が、白馬の後ろから流れる川となり水辺を求め動物たちが集まってくる…。生命の循環を表現しているのでしょうか。いつまでも見ていたくなるような不思議な世界観を持つトリッキーな作品です。



1学年 大和田 涼太



1学年 越川 花響



1学年 谷田部 瑠菜



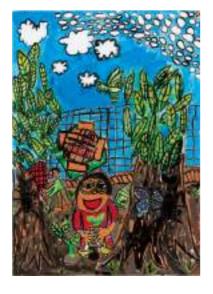
2学年 根本 大馳



2学年 後藤 邑輔



3学年 永井 秀弥



3学年 石津谷 杏子



3学年 佐藤 真桜



小学校 高学年の部



4学年 松村 紅里



4学年 鈴木 隆生



5学年 市原 もも



5学年 家田 陽彩



5学年 池田 颯斗



6学年 德政 昴春



6学年 岡田 佑太



6学年 小枝 美穂子





1学年 進藤 穂乃花



1学年 浅野 彩葉



1学年 下山 凛



2学年 齊藤 音羽



2学年 福代 嵩記



3学年 福崎 愛実



3学年 中島 悠貴



3学年 吉井 力也





1学年 塚原 璃人



1学年 田村 奏翔



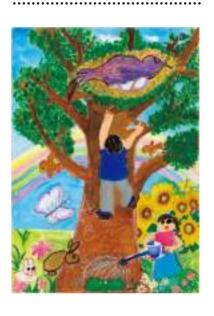
1学年 丸嶌 太陽



1学年 佐藤 ひいろ



2学年 竹内 心睛



2学年 深山 莉那



2学年 戸田 笙一朗



2学年 山田 敦斗



3学年 池田 百茉莉



3学年 水□ 瑛介



3学年 眞田 悠光



3学年 髙尾 寧音

小学校 高学年の部



4学年 松尾 春奈



4学年 山岸 玲那



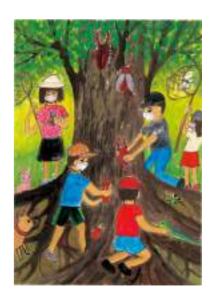
4学年 宁井 結捺



4学年 明石 梨央奈



5学年 園田 清來



5学年 徃西 美麗



5学年 浜田 結衣



5学年 山口 大輝



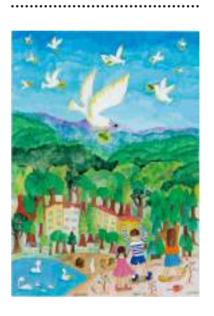
6学年 橋本 優香



6学年原帆南



6学年 中島 心葉空



6学年 髙橋 悠那

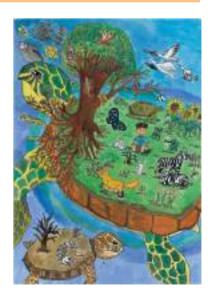
中学校の部



1学年 竹尾 嶺良



1学年 林 優礼



1学年 松山 美喜



1学年 眞野 茉那



2学年 松村 咲亜



2学年 山中 寿葉



2学年 小島 万奈



2学年 野口 佳鈴



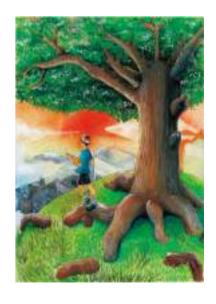
3学年 影山 紗弓



3学年 鈴丸 美羽



3学年 山内 菜帆



3学年 飛山 千英莉

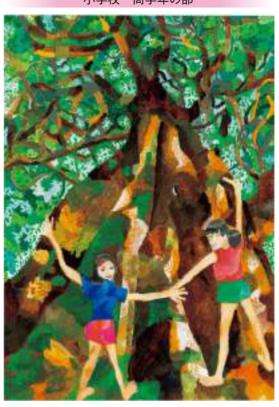
千葉信用金庫協賛賞





3学年 小林 真奈

小学校 高学年の部



5学年 田中 里歩

中学校の部



3学年 袰岩 鈴与

千葉信用金庫は

「国土緑化運動ポスター原画コンクール」 を応援しています。 また全店で「**こども110番の店**」の 活動を行っています。





令和3年度 国土緑化運動ポスター原画コンクール・入賞者

★ 特別賞 ★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	ーーーー 中学校の部 ーーーー				
2年 加藤 柊	4年 杉山	3年 寒河江美晴				
2年 内間木航平	6年 大野 綺子	2年 堀籠 詩織				
1年 金田 遼	5年 馬場 弥月	1年 鈴木 亜宜				
3年 藤井 一鷹	4年 德政 光斑	五 五 2年 小池 悠月				

★特 選★

14 75								
小学校 低学年の)部	小学校 高	高学年の	部		中学校の部		
1年	大和田涼太		4年	松村	紅里	1年	進藤和	恵乃花
1年	越川 花響		4年	鈴木	隆生	1年	浅野	彩葉
1年	谷田部瑠菜		5年	市原	もも	1年	下山	凛
2年	根本 大馳		5年	家田	陽彩	2年	齊藤	音羽
2年	後藤 邑輔		5年	池田	颯斗	2年	福代	嵩記
3年	永井 秀弥		6年	德政	昴春	3年	福崎	愛実
3年	石津谷杏子		6年	岡田	佑太	3年	中島	悠貴
3年	佐藤 真桜		6年	小枝美	急速子	3年	吉井	力也
		1			'			

★入 選★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 塚原 璃人	4年 松尾 春奈	1年 竹尾 嶺良
1年 田村 奏翔	4年 山岸 玲那	1年 林 優礼
1年 丸嶌 太陽	4年 字井 結捺	1年 松山 美喜
1年 佐藤ひいろ	4年 明石梨央奈	1年 眞野 茉那
2年 竹内 心晴	5年 園田 清來	2年 松村 咲亜
2年 深山 莉那	5年 徃西 美麗	2年 山中 寿葉
2年 戸田笙一朗	5年 浜田 結衣	2年 小島 万奈
2年 山田 敦斗	5年 山口 大輝	2年 野口 佳鈴
3年 池田百茉莉	6年 橋本 優香	3年 影山 紗弓
3年 水口 瑛介	6年 原 帆南	3年 鈴丸 美羽
3年 眞田 悠光	6年 中島心葉空	3年 山内 菜帆
3年 髙尾 寧音	6年 髙橋 悠那	3年 飛山千英莉

★ 千葉信用金庫協賛賞

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部		
3年 小林 真奈	5年 田中 里歩	3年 袰岩 鈴与		

★佳 作★

		A E IF A		
	1 学年 小田原碧士士原碧中港 小金三原碧明澄月,成空,一个水水。一个水水,一个水水,一个水水,一个水水,一个水水,一个水水,一个水水	高高林海清木大松渡月鎌出田森本老水村内野邊光形川田森本老水村内野邊光形川 長衛 大彩芽佳末佳一咲向結花斗香未生輝華	木髙早坂高岩平今布伊板高結体紗若央裕佐麗と瑶佳陽村橋川 橋田山井副藤倉橋 東川 橋田山井副藤倉橋 東川	鬼命中井堀遊和鈴高坂小中 東海文湊千涼弥桐遥 桜誠 華海文湊千涼弥桐遥 桜誠
	2 学 年 長井 采那 がネ田 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	奥高半鹿福田石野岩小皆中 原田井又原中崎澤本野川島 原田井又原中崎澤本野川島 が流佑葉 ない土 がままでいます。 彩美凜衣人り土月和類り郎	育齊石山窪納穴小吉芝岩麻 あ、明咲和由 ・ 琉 あ、明咲和由 ・ 琉 ・ 琉 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	神平國和夢乃心朗大和 一 悠 日
小学	3 学 年 池田 晴音 情報 有	塩角山松小鈴古宮笠田 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	一各高字·礒小亦晴緒奈人一暉 原本分字· 「神 一各高字· 一各高字· 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本 一本	岩和児康 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
校	4 学 年 中村木林小福田 中海外孫等等 中期 中海東京 中東 中村大大小福田 中国 中 東 中 東 中 東 中 東 中 東 中 東 中 東 中 東 中 東	大吉平大石清山廣髙一宇塚野山路山水岡瀬岡鍬井 悪志 標語 地名沙人 化苯基甲基 医苯基甲基 医克曼 计 医电影	本宮嶋田西藤浦藤田 井山宮崎田西藤浦藤田 井仏三齊内柳平杉 アーみ おきさ 歌奈 おりまる おいき かんしょう かん はん はん いっぱん はん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん かんしょう かんしょう かんしょう はん いっぱん かんしょう はん いっぱん はん	齊酒黒長丸白吉相渡山 藤井田島島石野川邉 ウ ・ マー ・ や ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	5 学 年 岡崎 直人田外保まかり 田外保まが、生まり 田外保まが、生まり 田外保まが、生まり 田外保まが、生まり 日本の大学では、 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学では 日本の大学で 日本の大学で 日本の大学で 日本の大学で 日本の大学で 日本の大学 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の	柴曽佐兼青御鈴大永園藤 田根藤森柳子木谷井原井 こ花 結璃結高風文里朱 ろ奏紬子久心大音人奈理	地松相佐灌藤岩 坂橋多石 四野原藤 波田上本田山 明 明 明 兵 県 東京	藤石山小伊籍 精田 出藤澤 安 安 安 安 安 平 野 千 春田 出藤澤 安 安 大 大 野 大 野 大 野 大 野 大 野 大 門 大 門 大 門 大 り 大 り 大 り 大 り 大 り 大 り 大 り
	6 学 年 阿立田 東菜菜 月光季 表花 大 素花 大	関デ遠桑隈橋谷矢小柏鈴木が治琉志唯菜羽怜乃蘭花を標準の一路大蒼佑優純文 嶺瀬花	山鈴鈴杉和髙中大小川船や美彩未奈瑞理芽蓮央海本木木山田橋島塚川﨑見本木不山田橋島塚川﨑見	内石古池田 山渡い 乃修達 高なた愛 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	1 学 年 梶沼 舞雪 沖 桃花 高梅 相澤 舞叶	近金大学 が金太大学 が最子田 選手 が大学 が大学 が大学 が大本で が大本で が大本で が大さた	芝三島戸廣荻浮木恵記海跳咲衣成善東記海跳咲衣成善	坂大木高豊山伊長 本橋島橋田中藤谷川 本橋島橋田中藤谷川 東谷川 東谷川 東谷川 東谷川
中学校	2 学 年 加藤川田 東京	小北馬山渡栗千五長小小野場崎部林崎十澤 東野 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華	多朝石渡多松柳安鶴森鵜 一年 後沙優果沙美里々樹	石矢小榎島大西矢 井部栗本袋澤浦島 大西矢 優伊凛
	3 学 年 ^{前田} 答花	伊矢野 栞紀 探月 探月 旅	安藤 植崎田 宗教 神田 神子 大 羅 東 田田 茶 中 華 千 中 華 千 中 華 華 一 東 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年 十 十 十 十 年 年 年 十 年 十	渡德高野畑嶋 岩畑嶋邊 千裕

千葉県緑化推進委員会では主に次の事業を行っています

緑 を広める

- 緑の募金運動
- 緑化広報誌グリーンえっせんすの発行
- 緑の教室、自然に親しむ活動の開催
- 樹木名ラベル取付運動
- 緑化運動ポスター原画コンクール など

緑

をふやす

- わたしの街みどりづくり事業 (緑の募金による市町村緑化事業)
- 公共施設等の環境緑化事業
- 市民苗木配布会の開催
- 千葉県さくらの会の業務 など

あなたも 「緑の地球」を 支える一人です



緑

の担い手育成

- ・みどりの少年団の育成
- みどりのサポーターの育成
- 森林整備ボランティアの活動支援
- 林業労働力確保支援センターの業務 など

緑

の基盤整備

- 治山・林道など公共事業の要望活動
- 森林・林業技術講習会の開催
- 治山・林道工事コンクールの実施
- 案内板等設置や参考図書等の配布による 普及啓発 など



令和4年度中に入賞作品展示会を行う予定です。 詳細は千葉県緑化推進委員会ホームページにてご案内します。 (令和4年3月頃に掲載予定)

表紙の作品

令和3年度国土緑化運動ポスター原画コンクール、小学校・高学年の部において、 千葉県知事賞を受賞した、 4学年 杉山葵さんの作品です。

発行

公益社団法人 千葉県緑化推進委員会 http://www.c-green.or.jp

〒299-0265 袖ケ浦市長浦拓2号580-148 Tel 0438-60-1521 Fax 0438-60-1522





